

(九丁ウゝ十丁オ)

- ① 門もんの戸としぜんとそんじやぶるゝとミれば、めしつかふ下男げなん下女げじよちくてんすることあり、こゝろへべし
- ② 門もんの戸とあるひハ入口の戸となどにわかひらくとミれば、おゝひなる吉事を得るなり、
- ③ 門前もんぜんにあなあきあるひはミぞなどできると見れば、おもふ事じやうじゆせず、
- ④ くもの巢身すみにつきまとふとミれば、大びやうをうくる也、
- ⑤ 水の中に蛭かいらのおよぐとミれば、きんぐをうしなる事あり、こゝろへべし、
- ⑥ 蝦蟇かいらへんじてうをとると見れば、かならずものをうしなふことあり、つゝしむべし、
- ⑦ うをへんじてかいるなると見るも、おなじくきんぐをうしなふなり、
- ⑧ 人より魚うをるいをもろふと見れば、よろこびおもふこと心こころにまかす吉さうなり、
- ⑨ 又うををかわにはなすと見るも、おふいによし、
- ⑩ ねづミ人の衣服かミやぶるとミれば、かねてねがふ事じやうじゆすべし、
- ⑪ ねづミ人のほらをかむと見れば、大いによるこび事ありて吉事なり、
- ⑫ 衣いふくしぜんとほどけぬげたと見れば、さいわひありて大いによし、

⑬わが衣服いふくをあらためいろくくとあつむると見れハ、ばんじわろし、
⑭手をあらいあしをあらふと見れば、久しきやまひぜんくわいする
事あり、

⑮はらをあらふと見れば、ばんじあしきことをさりて大いによし、